

「シリコンアイランド」九州で地元と共生する半導体工場

大分の美しい自然を守るため、環境に優しい工場づくりを展開。

ゼロエミッションや「もらったときより水をきれいにする工場」を目指して、自然環境保護に努めている。

そのうえで、安心・安全・快適な社会を支える半導体を開発から量産まで一貫した体制で生産する。

事業背景

半導体製造に不可欠な水と電気を豊富に備える九州に大分工場を設立、1970年から操業を続けている。

技術者の採用背景

- 九州圏大学へのOB/OG訪問、説明会、見学会、対話会等。
- 産学官連携による人材育成（大分県LSIクラスター形成推進会議を通じて）。

地域振興活動

■地域との共生

- 体験学習、見学受け入れ（小学校～高等学校）。
- 東芝夏まつり（1回/年）。
- 小学生ラグビー指導ボランティア。

■社会貢献活動

- 献血（3回/年）。
- 東芝150万本の森づくり（※東芝グループ全体の取組み）。
- チューリップフェスタ球根植付けボランティア。

■環境保全活動

- 工場廃棄物の100%リサイクル化。
- 生物処理による工場排水の浄化。
- 平成26年度環境対策に係る模範的取組表彰「環境大臣賞」受賞。



工場全景



出前授業



夏まつり



ECO集例会



森づくり

株式会社東芝 セミコンダクター&ストレージ社 企画部 <http://www.toshiba.co.jp/>

〒105-0023東京都港区芝浦1-1-1 Tel.03-3457-3376

■従業員数：大分工場2,600名（2015/3/末現在）